

プログラム

時 間	内 容
10:00	開会・あいさつ
10:05 ～ 10:35 (30 分)	行政説明 「精神保健福祉施策の現状及び精神保健福祉法について」 説明者 岩手県保健福祉部障がい保健福祉課 職員 (内容)・岩手県の精神保健福祉の現状及び課題 ・改正精神保健福祉法のポイント
10:35 ～ 11:35 (60 分)	講義①「精神疾患・精神障害の特性と支援方法の理解」 (動画視聴) 講師：岩手県精神保健福祉センター 所長(精神科医) 遠藤 仁 (内容)・主な疾患の概要及び治療法等 ・症状に合わせた支援方法の習得、状態像に併せたコミュニケーション技法の理解 等
(10 分)	休 憩
11:45 ～ 12:15 (30 分)	講義②「退院促進措置と退院後生活環境相談員の役割」 講師：岩手県精神保健福祉士会 事務局長(精神保健福祉士) 浅沼 充志 氏 (内容)・法改正による退院促進措置を知るとともに、退院後生活環境相談員の役割及び実際の取り組み状況を知る ・地域移行の課題及び地域援助事業者に求められることを知る
(60 分)	休 憩
13:15 ～ 14:35 (80 分)	演習・グループワーク テーマ「多角的なかかわりとアセスメントに基づく退院支援」 ファシリテーター：岩手県精神保健福祉士会 事務局長 浅沼 充志 氏 (サブファシリテーター：精神障がい者地域移行・地域生活支援関係者研修企画研究会 構成員) (内容)・事例を用いて多職種でのアセスメントを行う ・本人のストレングス(強み)に着目する ・ストレングスの整理表を活用する ・全体共有 (目標)・事例を通してアセスメントの視点を知ることができる ・アセスメントの方法を知り、地域のさまざまな相談場面において応用できるようにする ・地域移行、地域生活支援の方法を理解できる
(10 分)	休 憩
14:45 ～ 16:15 (90 分)	演習・退院支援委員会 ファシリテーター：岩手県精神保健福祉士会 事務局長 浅沼 充志 氏 (サブファシリテーター：精神障がい者地域移行・地域生活支援関係者研修企画研究会 構成員) (内容)・事例をもとにロールプレイ形式で「模擬退院支援委員会」を開催する ・全体共有 (目標)・退院後生活環境相談員の役割の理解を深めるとともに、退院支援委員会開催にかかる業務を理解する ・退院支援委員会における多職種/多機関に求められる役割を理解する
16:15 16:30	研修を通しての質疑・応答、意見交換 閉会

※プログラムは、若干変更することもあります。

【※本研修プログラムは、公益社団法人日本精神保健福祉士協会主催の令和 6 年度厚生労働省障害者総合福祉推進事業「退院後生活環境相談員の質の向上に向けたモデル研修」～地域援助事業者や行政職員と連携して進める退院促進措置～を参考とした】